

＝鎌倉七福神巡り＝

実施日：2023年1月14日（土）

天候：概ね小雨

参加者：44名

歩数（歩行距離）：15,000歩（約10km）

コース：

北鎌倉駅→浄智寺→亀ヶ坂切通→鶴岡八幡宮→宝戒寺→妙隆寺→本覚寺→長谷寺→御霊神社
→江ノ電長谷駅

この日に鎌倉七福神めぐりで参拝した寺社のプロフィールを纏めてみましたが、何れも古い歴史を背負っていました。

「浄智寺」：1283年（弘安6年）に創建された臨済宗円覚寺派の寺院です。

鎌倉七福神としては布袋尊が祀られています。ここは、拝観料が必要でした。

「鶴岡八幡宮（旗上弁財天社）」：旗上弁財天社には、鎌倉七福神として弁財天が祀られています。

1182年（寿永元年）に、源頼朝が琵琶小路にあった祠の弁財天を移したらしいです。

「宝戒寺」：1335年（建武2）に北条高時の菩提を弔うため、北条執権邸跡に建立された天台宗の寺院です。お堂には七福神の一つの毘沙門天が祀られています。ここは拝観料が必要でした。

「妙隆寺」：1385年（至徳2年）に七堂伽藍を建立して創建された日蓮宗総寺院で、本尊は日蓮上人です。

この寺院には、寿老人が祀られています。

「本覚寺（ほんがくじ）」：1436年（永享8）に創建された日蓮宗の本山です。本尊は釈迦三尊像です。

ここには日蓮の遺骨が分骨されています。鎌倉七福神の一つ夷神が祀られています。

「長谷寺」：開創は奈良時代の天平八年(736)と伝えられる浄土宗の寺院です。本尊は、高さが9mの十一面観世音菩薩像です。鎌倉七福神の大黒天像が祀られています。ここは、拝観料が必要でした。

「御霊神社（ごりょうじんじゃ）」：

建平安時代後期に創建された、鎌倉権五郎景政を祭神とする神社です。鎌倉権五郎景政は、鎌倉武士の鑑とされた武将とのことです。鎌倉七福神の一つ福祿寿が祀られています。

ここも拝観料が必要でした。

私は単独で平成26年に鎌倉七福神巡りをしたので、今回は2回目でした。前回はすべての寺社でご朱印を頂きましたので、ご参考までに今回のレポートに各寺社のご朱印を掲載しました。



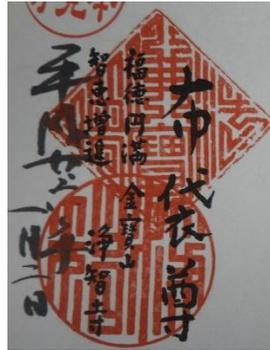
最初に訪れた浄智寺の山門を上る会員達



浄智寺の仏殿



浄智寺に祀られている布袋尊



浄智寺のご朱印



浄智寺で見かけた蠟梅



亀ヶ谷坂です。ここから鶴岡八幡宮に向かいます。



鶴岡八幡宮の旗上弁財天社に到着しました。



旗上弁財天社の本殿



鶴岡八幡宮のご朱印



源氏池から見た旗上弁財天社



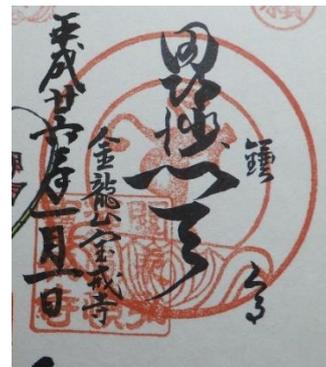
3番目の参拝先、宝戒寺に到着しました。



この建物は鐘楼です。



宝戒寺の本堂です。



宝戒寺のご朱印



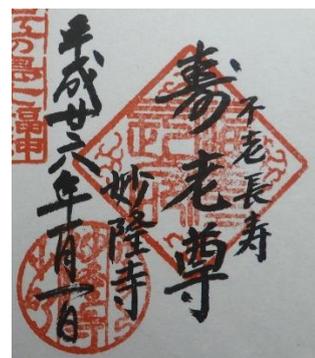
ここは、妙隆寺の山門です。



妙隆寺の本堂です。雨が強くなり、境内では傘の花が開いています。



日蓮大聖人の座像です。



妙隆寺のご朱印。



次の本覚寺には、仁王門がありました。



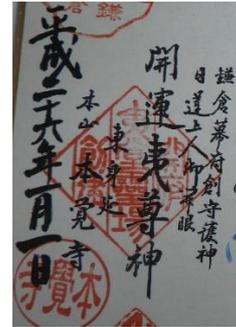
本覚寺の本堂です。



本堂の祭壇です。



日蓮上人の分骨堂です



本覚寺のご朱印。



長谷寺に向かう県道 311 号鎌倉葉山線。レストラン、カフェ、食品店などが多数並んでいました。



6 番目の訪問先、長谷寺に到着しました。



石段を上って、本堂まで来ました。本堂の中には、黄金色の十一面観音菩薩像が輝いていました。



本堂の観音像は撮影禁止でした。本堂からの出口にあったミニ観音像の写真を撮りました。



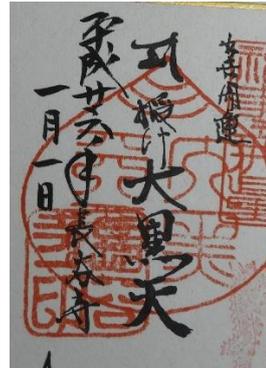
轉輪藏です。一切經の經典が収められています。



阿弥陀堂です。



阿弥陀堂には阿弥陀如来座像が祀られていました。



長谷寺のご朱印です。



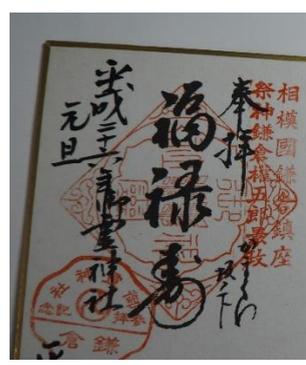
最後の訪問先、御霊神社には裏門から入りました。
境内は神域として写真撮影は禁止でした。



境内の外から撮影した表門です。



表門の外からアップして、本殿を撮影しました。



御霊神社のご朱印です。

後書き

当日、吉越会長より、KWC 会員である青松さんの訃報を知らされました。

青松さんとは一緒に歩いて昼食を共にしたり、アフターの飲み会でも同じテーブルで歓談する機会が多かったので、私にとっては親しい仲間を失い、悲しさを禁じ得ません。青松さんは、旧東海道のウォーキングは2度目と言っていましたが、今回も京都まで歩くのを楽しみにしていました。

心より、ご冥福をお祈りいたします。